

1

(1) 2 7 6 9	(2) 1 1 9 7	(3) 3 5 6	(4) 2 4 0 0
(5) 2 8 0 8	(6) 2 7 8 4	(7) 2 6 6	(8) 5 1 1 7
(9) $\frac{79}{97}$	(10) ⑦ 4 (L)	⑧ 5 2 0 (mL)	(11) 1 2 1 (m)
(12) 6 0 (本)	(13) 1 5 (通り)	(10)完答	

2

(1) 3	(2) 1 9 個	(3) 1 1 4
-------	-----------	-----------

3

(1) 8 3	(2) 9 2	(3) 6 5
---------	---------	---------

4

(1) まわりの長さ 4 2 cm	(1) 正方形のまい数 1 0 4 まい	(2) 7 (cm)
----------------------	-------------------------	------------

5

(1) 5	(2) 6 通り	(3) 7 2 通り
-------	----------	------------

(配点) 各4点×25

1

- (4) $4 \times 24 \times 25 = 24 \times 100 = 2400$
- (7) $757 + \square = 1023$
 $\square = 1023 - 757 = 266$
- (8) $\square - 3019 = 2098$
 $\square = 2098 + 3019 = 5117$
- (10) $9 \text{ L } 2 \text{ dL} - \text{ア} \text{ L } \text{イ} \text{ mL} = 4 \text{ L } 680 \text{ mL}$
 $\text{ア} \text{ L } \text{イ} \text{ mL} = 9 \text{ L } 200 \text{ mL} - 4 \text{ L } 680 \text{ mL}$
 $= 4 \text{ L } 520 \text{ mL}$
- (11) $5 \text{ km } 224 \text{ m} - \square \text{ m} + 897 \text{ m} = 600000 \text{ cm}$
 $5224 \text{ m} + 897 \text{ m} - \square \text{ m} = 6000 \text{ m}$
 $\square \text{ m} = 6121 \text{ m} - 6000 \text{ m} = 121 \text{ m}$
- (12) $1000 \div 50 = 20$ (本) … さくらの木
 $1000 \div 10 - 20 = 80$ (本) … ポプラの木
 $80 - 20 = 60$ (本)
- (13) 作ることができる金額を小さい順に書いていく。
 1, 2, 3, 10, 11, 12, 13, 50, 51, 52, 53, 60, 61, 62, 63。
 よって、15通り。

2

- (1) 1, 2, 3, 2, 1の5個のくり返し。
 28番目は、 $28 \div 5 = 5$ (セット) 余り 3 (個)
 よって、1, 2, 3。
- (2) 1セットの中に2は2個ある。
 48番目は、 $48 \div 5 = 9$ (セット) 余り 3 (個)
 48番目までの2の個数は、 $2 \times 9 + 1 = 19$ (個)
- (3) 1セットの和は、 $1 + 2 + 3 + 2 + 1 = 9$
 63番目は、 $63 \div 5 = 12$ (セット) 余り 3 (個)
 63番目までの和は、 $9 \times 12 + 1 + 2 + 3 = 114$

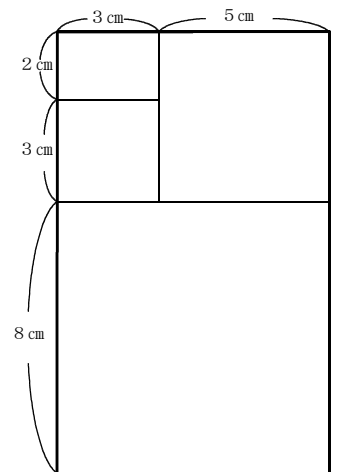
3

- (1) 83を機械に入れると、 $8 \times 7 + 3 \times 9 = 83$ が出てくる。
- (2) 整数Aの十の位をア、一の位をイとする。
 $\text{ア} \times 7 + \text{イ} \times 9 = 81$
 あてはまるアとイの組み合わせは、
 $(\text{ア}, \text{イ}) = (0, 9), (9, 2)$ の2組考えられるが、
 アが0の場合、整数Aは2けたなので不適。
 よって、整数Aは92。

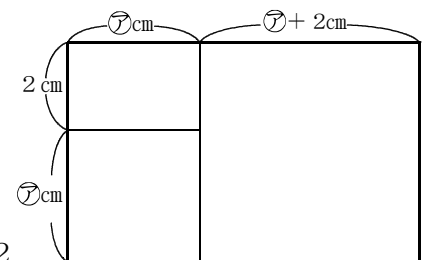
- (3) 整数Cの十の位をウ、一の位をエとする。
 $\text{ウ} \times 7 + \text{エ} \times 9 = 119$
 あてはまるウとエの組み合わせは、
 $(\text{ウ}, \text{エ}) = (17, 0), (8, 7)$ の2組考えられるが、
 ウは1けたの整数なので、ウが17は不適。
 よって、整数Cは87。
 整数Bの十の位をオ、一の位をカとする。
 $\text{オ} \times 7 + \text{カ} \times 9 = 87$
 あてはまるオとカの組み合わせは、
 $(\text{オ}, \text{カ}) = (6, 5)$ のみ。よって、整数Bは65。

4

- (1) 4番目の長方形(右図)は、
 たてが、
 $2 + 3 + 8 = 13$ (cm)
 横が、 $3 + 5 = 8$ (cm)
 となる。
 まわりの長さは、
 $(13 + 8) \times 2 = 42$ (cm)
 1辺の長さが1cmの正方形
 のまい数は、
 $13 \times 8 = 104$ (まい)



- (2) (1)と同じように考えると、
 3番目の長方形(右図)は、
 たてが、 $\text{ア} + 2$ (cm)、
 横が、 $\text{ア} \times 2 + 2$ (cm)
 となる。
 まわりの長さは、
 $(\text{ア} + 2 + \text{ア} \times 2 + 2) \times 2$
 $= \text{ア} \times 6 + 8 = 50$ (cm)
 よって、 $\text{ア} = (50 - 8) \div 6 = 7$ (cm)



5

- (1) 1回目→ $6 - 3 = 3$ (まい) A君がとる。
 3回目→ $5 - 4 = 1$ (まい) B君がとる。
 これより2回目は、 $3 - 1 = 2$ (まい) B君がとる。
 よって、 $\square = 3 + 2 = \underline{5}$
- (2) 1回でとるコインのまい数は最大で、
 $6 - 1 = 5$ (まい)
 A君が3回でとるまい数は、
 (5まい, 5まい, 4まい)しかない。
 5まいの場合は、(A君, B君) = (6, 1)
 4まいの場合は、(A君, B君) = (6, 2)(5, 1)
 5まい 5まい 4まい
 (6, 1) (6, 1) (6, 2)
 (5, 1)
 $1 \times 1 \times 2 = 2$
 4まいとるのが1回目か2回目か3回目を考えて、
 $2 \times 3 = \underline{6}$ (通り)
- (3) A君がとるまい数は、5まい, 4まい, 0まいしかない。
 0まいの場合は引き分けなので、
 (A君, B君) = (1, 1)(2, 2)(3, 3)(4, 4)
 (5, 5)(6, 6)
 5まい 4まい 0まい
 (6, 1) (6, 2) (1, 1)(2, 2)(3, 3)
 (5, 1) (4, 4)(5, 5)(6, 6)
 $1 \times 2 \times 6 = 12$
 とるまい数のならべ方は、
 (5まい, 4まい, 0まい)(5まい, 0まい, 4まい)
 (4まい, 5まい, 0まい)(4まい, 0まい, 5まい)
 (0まい, 5まい, 4まい)(0まい, 4まい, 5まい)
 の6通り。
 よって、 $12 \times 6 = \underline{72}$ (通り)

配点：各4点×25